

【P/S マニュアル～スロット編】

今回のマニュアルは
パチンコ店でパチンコと双璧をなすもの
スロット（回胴）について。
今回も初歩的な部分からいきますので、
理解している部分は飛ばしてください。
※ただし現在負けている方は全てに目を通してください

現在ではほとんどのパチンコ店で設置されていて、
なかにはスロット専門店もあるくらいです。
一時のスロットブームよりもだいぶ落ち着きましたが、
今でも変わらずスロットしか打たない方も多いです。

パチンコと同じように
機種によって様々な仕様（スペック）で、
大当たりの確率や出玉スピードにも違いがあります。

スロットの特徴としては
技術を要するものもありますし、
知識がなければ大幅に損をしてしまう機種もあるので注意が必要です。

逆にいえば、
**最低限の技術と知識さえ身につければ、
かなり有利に動くことが可能です。
事実、スロットの方が初心者は稼ぎやすいです。**

2014年11月時点では親切設計なスロットが主流で、
基本的なさえ守っていれば問題なく誰でも打つ事が可能です。

スロット遊戯の基本的な流れをお伝えします。

【スロットってなに？0からおさらい】

～～～

台を選ぶ

→メダルを借りる（1000円単位で借りることが多い＝基本50枚）

→メダルを3枚入れて、適切な打ち方で回す

→BIG、REG、特賞（RT、AT、ART、CZ等）に

当選するまで回す

→当選後は各機種^の打ち方によって消化

→通常に戻ったらまた当たりを目指す

→当たりが残ってない事を確認して辞め

～～～

パチンコとの違いですが、

まず

『機種によって技術・知識介入度に大きな差がある』

ことです。

技術や知識がない最初は

『何が打てて何が打ってはならないのか』

見極めなければなりません。

（最近の機種は優しいので、老若男女気軽に打てます^^）

次に『設定』について。

設定とは

『どのくらい還元する（回収する）仕様にするか』

と、あらかじめ店側で決められるものです。

パチンコは釘によって還元回収を決めますが、スロットは設定によって決めています。

パチンコの場合は回れば勝ちやすいように、

スロットの場合は設定が良ければ勝ちやすいわけです。

パチンコの釘とスロットの設定との比較

基本的に期待値を狙って勝つので
その部分は大きいのですが、
ここでは違う部分を書いてみます。

・パチンコ

釘によって決める
アナログ式（＝打ち変えた時に、同じ設定でも毎回微妙に変わる）
回収日か還元日か、見た目である程度分かる
回転率での調整がメインなので、見切りが付いてしまう
どんなお客様でも打てるので客層を選ばない

・スロット

設定によって決める（基本は1～6の6段階設定）
設定は機種によって一定なので、店側の調整はしやすい
見た目では分からないので打って見なければ設定が解らない
機種によって様々な設定推測要素がある
一見複雑なので、食わず嫌いされやすい

基本的にスロットもパチンコと同じく

『勝てる台（還元しようとしている台）に座り続けて勝つ』
事です。

知識や技術が必要な機種もありますが、
反面そこに旨みがある場合もあります。

また、パチンコと違って

～～～

必ず優位に立てるポイント

～～～

が、スロットにはあるので
その部分は確実に抑えておきたいところです。

立ち回としては

設定狙い

天井（一定の条件を満たすと打ち手に優位な状態になる状態）狙い
大きく分けると二つです。

設定は技術重視、

天井は知識重視。

併用することで稼働の幅が広がり
収入につながりやすくなります。

【初心者がスロットで勝つ方法】

基礎を学んだ後、

設定が良い台を打つか、

天井を狙って打つ事が勝てる手法だとお伝えしました。

では、初心者が勝つためには？

正解は

【天井狙いだけやる】

というものです。

設定狙いは誰でも気軽にできますが、果たして本当に勝てるのでしょうか？

設定狙いで勝てる方は世の中の5%もいないですね。

多分、1%程度です。

これが現実であり、多くのスロッターが負ける真実です。

つまり、ホールに100人いたとして、

1人しか継続して勝っていない計算です。

世の中ではサクラなどと言われる事もありますが、

これくらいできなければ難しい。

ただし、

天井狙いについては初心者でも結果を出す事ができます。

むしろ

~~~~~

誰でも目に見えた結果がでる手法

それは天井狙いしかあり得ない

~~~~~

私はそう思います。

天井狙いは簡単なのです。

なぜなら

【天井期待値】

というものが、

その期待値分が稼げる訳ですからね。

例をだしましょう。

今回は天井も浅く、設置台数も多い

【蒼天の拳2】

をサンプルに出します。

『蒼天2 期待値』

とインターネットで検索してみてください。

パチンコのボーダー検索と一緒にです。

その結果

200G : +190円

300G : +1030円

400G : +2290円

500G : +3590円

600G : +8520円

700G : +10480円

というものが出てきました。

この数値はどういうものかというと

~~~~~

上記のゲーム数からあたるまで打ち、

適切な辞め時を守ることで、

上記分の期待値を稼げる

~~~~~

というわけです。

間違ってほしくないのは、

例えば300Gから打つ場合、

毎回1030円勝てる訳でもないですし、

100台打っても平均1030円には**なりません**。

…が、100台打つと平均10300円に近づいて行きます。

つまり、

100台打てば103000円分の期待値 がつめる！

そういう計算になる訳ですね。

しかも、今の時代は情報がしっかりと整備されています。

辞め時や、狙い目まで記載されていることも。

～～～

狙い目

370G~からおすすめ

辞め時

AT終了後即やめ。

ただし特殊ステージは30Gほど様子見

～～～

こういうものまであります。

つまり、

勝つためにやるべき事は

- 1、店舗にある機種種の狙い目と辞め時をメモ
(ある程度はまっている台であれば積極的に検索)
- 2、基準に達する台を探す
- 3、打つ
- 4、辞め時を守る
- 5、また探す

これだけで稼げます。

仕組みは簡単ですよ？
今からお宝探しができる状態ですから、
あとはお宝を探すだけ。

足を使うだけですし、
知識もネット上に書いてあります。
あとは探すだけ。

初心者でもできて、
結果も残しやすい。

私もここからはじめましたし、
パチプロ3ヶ月目にして
月に90万円稼ぐ事もできました。

非常におすすめですよ ^^

抑えておきたい基礎用語集

リール…

絵柄が回転しているところ。基本は3つ。ボタンを押すと止まる。

クレジット…

スロットはあらかじめメダルを台の中に保留しておける。

(一回一回メダルを手入れしなくても良い)

台の中には一度に50枚まで入れることができ、

ベットボタンでメダルを入れられる。

いつでも払い出す事ができる。

また、小役に当選した際のメダルはクレジットに貯まる。

50枚以上のメダルは下皿に払いだされる。

下皿…

メダルを置く場所。

大体500枚?1000枚くらい入る

パネル…

台の下、主に機種の名前や払い出し小役が

描かれている事が多い場所

三枚掛け、一枚掛け…

現在のスロットは3枚投入しなければ回らない事が多い。

1枚掛けできる機種もあるが、ボーナスを揃える時のみ1枚で揃える。

払い出し…

絵柄が揃った時、何枚出てくるか。

基本はクレジットに溜まり、

50枚以上が下皿に払いだされる。

現行の最大払い出しは一回につき15枚。

パチンコの賞球とほぼ同意。

小役…

絵柄がそろった時。

小当たりからきている。

現行では払い出し15枚以下。

狙って揃う小役と狙わなくても揃う小役がある。

機種によってさまざま。

B I G ・ R E G …

ビッグ、バー（レグ、バケ、ミドル）と呼ぶ。

ビッグは平均200枚以上、

バーは平均50枚～150枚前後。

※現在はAT機種の疑似ボーナスにより、

獲得枚数は様々です

レバー…

リールを回転させるもの。
当たりや小役の抽選は基本的に
レバーをたたいた時に行われている。

サンド…

お金を入れてコインを借りるところ。
右側についているところが多い。
基本は1000円で50枚。
1000円札しか入らない旧型と、
1万円やカードが入り1000円ずつ借りられる新型がある。

設定…

1から6までの6段階設定が基本。
数値が高くなるにつれて機械割も高い。

機械割…

100%で出玉がイーブン。
それ以下で店側の回収仕様。
それ以上で店側の還元台。
おおよそ設定3で約100%。
機種によって様々。
100枚使った時に何枚増えるか、
と考えると解りやすい。
例えばとして、8000回転回す時は24000枚使っている。
機械割110%なら平均2400枚増える計算。

天井…

機種によって様々だが、
条件を満たすことによって打ち手に優位な状態になる。
大きく分けてG数天井と条件天井がある。
なお、天井を搭載していない機種もある。

波（スランプグラフ）…

出玉が増えたり減ったりすると不規則だが、

最終的には設定に忠実な曲線を描く。

オカルトとして、しばらく出ていない台が爆発する、

等の使われ方が多い。

（オカルトに根拠は無いので理論的な立ち回りには使わない。）

同じ機械割でも機種のパフォーマンスによって

波が緩やかだったり激しかったりする。

応用用語

DDT（小役狙い打ち）…

スロットには狙わなくては揃わない小役があり、

それを見極めるために打ち場所が決まっている。

つまりは、揃う小役が大まかに解るので、

目押しの頻度が少なくなり、

楽に打つことができる上に小役も取れる場所。

※反意語＝オヤジ打ち

ART…

アシストリプレイタイムの意味。

ふだんはすべてが揃わない（3択や押し順等）小役を

ナビにより確実に揃える事が出来る。

加えて、リプレイが通常よりも大幅にくるので、

実質ボーナスが来なくてもメダルが増える。

ARTだけでメダルを増やす機種もある。

ゾーン…

ある一定のゲーム数を経過すると、
そこから一定のゲーム数まで当たりやすいゲーム数が存在する。
(例、128G~256Gまで、など)
これはオカルトではなく、**機種にあえて備えられたもの**。
それによって、意図的に連チャンしやすくしていたり、
ハマリの波を作ったりしている。
全ての機種に存在するわけではない。

小役同時成立…

小役が揃うと同時にボーナスも成立している場合がある。
例えば、スイカが来て次のゲームに
ボーナスが揃えられる状態になったりする。
この場合は、スイカ+ボーナスの同時成立。
基本的には小役成立後に演出に入り、
そのまま当たる場合など。
主にスイカやチェリーなど、レア小役で抽選。

小役同時抽選…

小役が揃うと同時に
RT・AT・ART等の特殊な状態に移行する抽選をすること。
例えば、チェリーが揃った後、
演出が頻繁に起きるようになり、そのままARTに突入したりする。
ART機はボーナス契機以外に、小役でARTに入る機種も多い。

わからなくとも問題はありません。
その都度覚えましょう^^

※補足…ART機は打ち間違えると終了してしまう機種もあるので、
解らない場合はすぐに調べるか聴くかしましょう！
知識があり、冷静に打てば間違えることはほとんどないものばかりです。

基本的に、**まず勝つためには天井狙いを覚えることをおすすめします**。
現在のネット環境があれば、天井狙いの情報に困ることはありません。

天井狙い＝ハイエナという呼び方が定着していますが、私としては立派な戦略だと思っています。マナーさえ守れば気持よく稼働できますし、必ず良い結果を生み出します。

付け加えて、
最初から設定狙いで勝つことは望まないでください。

**悲しい現実ですが、
設定狙いはほぼ負けます。
プロでも避けます。**

なので、天井狙いで勝てるようになってから、自信をつけ、ホールの設定配分までわかるようになってから、設定狙いで勝ちましょう^^

今回は以上です^^

※配布中のマニュアルはこちら

【P/S マニュアル～序章】…<http://animaal.net/manabu/psmanual1.pdf>

【P/S マニュアル～パチンコ編】…<http://animaal.net/manabu/psmanualpt.pdf>

【免責事項】

書かれた情報は作成時の著者の見解です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更を行う権利を有します。

このレポートを利用する事により生じた、いかなる結果につきましても、一切の責任を負いかねます。

一部でも複製を固く禁じます。このレポートの開封を持って同意したものとみなします。

著作権はあにまーるに属します。

Copyright(c)2014 animaal